

大手都市銀行 M社様

-COMPANY PROFILE -

設立:2002年04月1日 本社:東京 資本金:1兆709億円 従業員数:8,012人
規模: 日本及び40の海外ネットワーク

導入要望・目的

- × 新規システム導入にあたりミッションクリティカルでかつ複雑なシステム環境の為、運用ルールを確立する必要がある。最も重要な本番リリースを安全・確実にできる仕組みを必要としていた。
- × 内部統制やセキュリティーの問題で開発担当者と運用担当者の職務分離を行う必要がある。
- × 本番環境のセキュリティー保護の対策が重要
本番オブジェクトへのアクセス権限自動設定、本番リソースの整合性の確保、変更履歴管理等を確実に
本番システムの信憑性を確保する必要がある。

導入効果

- **S/D Manager** を基盤としたプロジェクト管理により移行に関わる管理工数や人的ミスの問題を発生させる事無く、本番システムに対し安全かつ確実なリリース処理を行える仕組みが出来た。
- 運用方法が統一され、且つ本番環境がセキュリティー保護されている為、本番環境でのソースとオブジェクトの整合性が保たれる事により本番システムの信憑性が確保される。
- 各プロジェクトのスケジュールや開発実績、履歴管理等を正確に管理出来る事により監査対策も可能になった。
- 柔軟なカスタマイズ対応により複雑なシステム環境などに適応する事ができた。

S/D MANAGERによる構成

- 導入製品
- S/D Manager Project (プロジェクト管理ツール)
 - S/D Manager Object (ソフトウェア資産管理ツール)
 - SS/Tool-II (アプリケーション開発保守支援ツール)

マシン構成 ... 開発機1台(LPAR 2)/スタンバイ機1台/本番機1台
 本番登録方法 ... 本番登録+複数環境への移行及びリモート配布

